

## 建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在ホーチミン日本国総領事館

記入日 2013年6月13日

### 1. 現地の建設工事に係る経済情報

**資料名：**『『ホーチミン市統計局作成 5月の経済社会状況』、第3章1節、建設投資』：

2013年5ヶ月の同市における建設投資総額は約36兆ドン、前年同期比で3.6%増加、不動産市場の不況が維持されたため、建設産業における消費が良くない（前年同期の成長率は10.1%だった）。ホーチミン市予算により投資は約5兆ドン、そのうち、市レベルで歳出された金額は約3兆ドンで、投資額全体の約58%、区又は県レベルで歳出された金額は2兆ドンで、約42%を占める。今月に施工されている案件は主に、橋架や道路、学校など。

URL：ホーチミン市統計局のHP、3ページ（越語のみ）

<http://www.hochiminhcity.gov.vn/>

**資料名：**「2013年5月29日付け『投資証券』誌29ページ」：

2013年6月1日から、政府は、不動産業界に対し、30兆ドン優遇信用ローン（『社会住宅政策』；政府発第02/NQ-CP号議決）を施行させた。これに従って、国立銀行（5行：「BIDV・Agribank・Vietinbank・Vietcombank・MHB」）は、当該ローンの規程を取り込み、借り手に融資する。5月23日、BIDVの記者会見によれば、個人なら、最大15年までかつ不動産物件価値の80%までの住宅ローンが可能。また、AgribankのNguyen Ngoc Bao会長によると、同銀行では、個人なら、最大10年まで、法人なら最大5年までというローンの期限が設定されている。利息については、2013年では、年間6%で、翌年では、市場上での利息の50%かつ年間6%未満。なお、本政策の実施期限は2023年6月1日まで。

**資料名：**「2013年6月5日付け『ベトナム経済時報』」：

6月4日、ホーチミン市人民委員会は、建設局と今後同市に於ける『社会住宅開発計画』について討議した。建設局の統計によれば、本年5ヶ月までは、同市不動産市場で、売買できた物件数が1,877件で、2012年末の在庫量の約13%を消費できたが、残りは12,613件で、その相当金額は約22兆ドンである。一方、同市では、公務員、軍人、公安等の公的機関職員数は15万人（政府機関職員や企業職員等を除き）、その中の2割（3万人）は住居への切迫したニーズを有しているため、ホーチミン市における住宅開発目的は、2020年まで17,500戸の住宅（延べ床面積が130万㎡）を建設すること。現在、建設局では、3件の建設工事（2,580戸）の『社会住宅』への転換申請書を受け取った他、同様の12件の申請書の検討中もあり、本年では、約3,000戸の社会住宅を供給する予定。

## 2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

・6月5日、第8期国会第5会合にて、計画投資省 Bui Quang Vinh 大臣は、『入札改正法』を発表した。改正法案は、9章、109条項からなり、16事項が更新されている。主要内容は、1.)「投資家の採択方法」、2.)「入札の際の情報公開と罰則」、3.)「入札書類の評価方法」及び、4.)「現地ゼネコンの優先」である。1.)のPPP式の投資誘致と4.)の現地ゼネコンを利用する義務というのは改めて制定されたもの。

・PPP式の投資に関しては、最近計画投資省はPPP方式の原資の管理・使用のガイドラインに関する通達案を起案し、ADBからの20百万USD融資とフランスのAFDからの8百万EUR融資及び60万EUR無償支援からなるPDF基金を設立した。PPPの対象案件は、インフラ、流通、都市における公共交通、環境衛生、エネルギーなど。また、PPPの実施は都会のみならず、各地方でも実施が可能である。

・現在、政府承認のPPPにより投資されている案件は2件しかなく、『Dau Giay-Phan Thiet』高速道路(23兆ドン)が一つである。その他の23件は検討中。

・入札管理局 Le Van Tang 局長によれば、これまでの国際入札案件の中で、殆どの案件は中国が受注した(33件の内、中国は20件、ベトナムは4件、G7諸国は9件)、現地ゼネコンや労働者などの仕事が取られたので、今後、ベトナムでの工事なら、現地労働者を採用することが、合理的である。

## 3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p>5月19日、Nguyen Xuan Phuc 副首相は、中部初の高速道路建設工事の起工式典に出席。本工事は、Da Nang・Quang Ngai 間を結び、全長139km、設計速度は120km/h、4車線、緊急駐車用2車線で建設される。プロジェクト投資額総計1兆4,720億ドルのうち、日本のJICA予算が6,730億ドル、世界銀行予算が6,310億ドル、残りが越政府予算である。</p> <p>記事の図表によれば、2010/1/21日付け、政府首相発第140/QD-TTg号決定によると、ベトナム南北における高速道路は全部で16件が計画され、現在は、北の「Cau Gie-Ninh Binh」と南の「HCM-Trung Luong」の2件しかないが、「HCM-Long Thanh」は工事中。</p> <p>今回中部での初の高速道路が建設されることにより、中部経済圏への貢献が期待されている。</p>	<p>2013/5/20 若者紙 【越語】</p>	あり(なし)
2	<p>5月27日、Thanh Cong 縫製投資商業株式会社(TCM)は、韓国のE-land Asia Holding社と、ホーチミン市Tan Phu区に位置する『TC1 Tower』建設工事(面積9,898㎡、5階までの商業サービスセンターと6階から14階までの385戸のアパート</p>	<p>2013/5/29 株投資紙 【越語】</p>	あり(なし)

	から構成。)に関する協力の覚書を締結した。両者によると、本年関連法規に従って申請手続きを行い、2014年に起工する予定。		
--	--	--	--

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

特になし
------